

定例公安委員会の開催状況について

令和4年9月22日（木）に、第26回山形県公安委員会定例会を開催し、議事の概要は次のとおりでした。

1 10月の行事予定

10月の行事予定について報告があった。

2 高速道路交通警察隊新庄分駐隊庁舎等の完成について

高速道路交通警察隊新庄分駐隊及び酒田警察署遊佐交番の完成について報告があった。

委員のコメント

- 既に設置されている遊佐交番の太陽光発電パネルは、新庁舎でも利用を継続するとのことであり、災害時に活用してほしい。
- 駐在所の統廃合により警察力に間隙が生じないように配意願いたい。
- 女性職員への配慮がなされている。

3 外国人等との共生社会の実現に向けた取組について

関係機関団体の協力を得て実施した、外国人等との共生社会の実現に向けた取組について報告があった。

委員のコメント

- 受理を担当する警察官も、外国人からの通報に対応できる必要最低限の語学力を身に付けるようにしてほしい。
- 外国人に対する110番制度や公衆電話利用方法の周知を継続してほしい。
- 公衆電話の設置数が少なくなっているため、設置場所を周知する方法を検討してほしい。

4 大麻取締法違反等被疑者の逮捕について

大麻取締法違反等被疑者の逮捕について報告があった。

委員のコメント

- 薬物が県内にまん延しないよう、引き続き情報収集と取締りを強化してほしい。
- 県警察の高い捜査力を評価する。薬物乱用防止の気運を更に高めてほしい。
- 若手捜査員にとって有益な経験である。今後の捜査に生かしてほしい。

5 民間企業等との連携による夜光反射材の普及活動について

秋以降における夜間の歩行者事故の防止対策として実施した、民間企業や関係団体等と連携した夜光反射材の普及活動について報告があった。

委員のコメント

- 運転免許返納者への配付は効果的である。
- 夜光反射材の普及を更に広め、事故防止につなげてほしい。
- 高齢者が集まる機会を捉え、効果的に夜光反射材を広めてほしい。